



2001年1月1日

セカンドハンド通信 No.23

NPO法人セカンドハンド 本部事務局 〒760-0029 香川県高松市丸亀町14-5(仮)
TEL&FAX 087-822-3552 発行責任者・新田恭子
E-mail: 2nd-hand@eskimo.com http://www.eskimo.com/~2nd-hand/



あけましておめでとうございます。

「ひとりひとりの力は小さくても、集まれば大きな力となる」をモットーに、94年から活動を始めたセカンドハンドは、皆様のお陰で昨年法人化したしました。

新しい世紀と共に、法人として歩みはじめたセカンドハンド。

すべての人々が安心して暮らせる平和な世界を目指し、小さくても確実な一歩のために、皆様と共に力を尽くしていきたいと思ひます。

地球に笑顔があふれますように...

願いを込めて。

セカンドハンド一同



瓦町店が移転、丸亀店は再オープン！



再オープンに向けた、ミーティングの様子。

昨年4月に移転オープンしたばかりの瓦町店ですが、昨年末、店舗が売却されることになり、立ち退かざるを得なくなりました。急なことでしたが、瓦町店は年末で閉店させていただきました。現在、移転先を探しています。

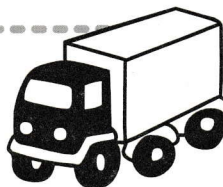
一方、再開を望む声が多かった丸亀店が、1月11日(木)丸亀市浜町商店街のチャレンジショップに2年ぶりにオープンします。場所はJR丸亀駅から徒歩2分、商店街入口に位置するヒューズ101ビル1階の一角です。

同市での活動再開の機会を探していたところ、丸亀商工会議所などでつくる町づくり組織「丸亀TMO(タウンマネジメント機関)推進協議会」が、ビルの空きフロアを創業希望者に無料で貸し出すチャレンジショップを計画しているということを知り、今回の出店の運びとなりました。

オープンにあたって先日行われたミーティングには、元丸亀店のスタッフらが集まり今後の活動について話し合いました。スタッフ不足が不安材料ではありますが、丸亀市で活動を再開できることに一同、張り切っています。

丸亀店では商店街への出店を目指し、活動を展開する予定です。ぜひ、お店番などボランティアとしてのご協力をお願いします。

セカンドハンド丸亀店 営業時間 10:00~19:00 定休日 毎週水曜日



本部事務所が丸亀町に仮移転します！

瓦町店移転に伴い、本部事務所が丸亀町店の奥に移転します。現在事務所となる場所を探しており、春頃までの予定です。

住所:〒760-0029 高松市丸亀町14-5
電話&FAX:087-822-3552

(仮) (変更になります)

2001年は丸亀町で仕事始めです。

たびたび移転して、すみません。

おそらくまた移転します。

ごめんなさい。

今年の予定

- | | |
|--|--|
| ・1月 初売りチャリティーバザー(5日~8日)
丸亀町レッツ(高松市丸亀町商店街)
丸亀店(チャレンジショップ)オープン | ・5月 総会
セカンドハンド7周年記念イベント |
| ・2月 チャリティーバザー(16日~18日)
丸亀町レッツ(高松市丸亀町商店街) | ・6月 チャリティーバザー
丸亀町レッツ(高松市丸亀町商店街) |
| ・3月 カンボジア・スタディーツアー(12日~22日) | ・9月 チャリティーバザー
丸亀町レッツ(高松市丸亀町商店街) |
| ・4月 チャリティーバザー(6日~8日)
丸亀町レッツ(高松市丸亀町商店街) | ・11月 チャリティーバザー
丸亀町レッツ(高松市丸亀町商店街)
イギリス・スタディーツアー |

*予定の変更あり。詳細はお問い合わせ下さい。

*今年もこの他に様々なイベントを企画します。一緒に企画運営して下さい。イベント案を募集しています！

- CONTENTS -

- ☆移転等のお知らせ・識字教育支援他 . . . 1~3p
☆特集 リサイクルキャラバン . . . 4~5p

- ☆OXFAM研修報告記・他 . . . 6p
☆支部だより . . . 7p
☆お知らせ . . . 8p



「セカンドハンド」は皆様から無料提供していただいた衣類や生活用品を販売し、その収益金すべてを援助にあてるチャリティーショップです。主にカンボジアでの学校建設や識字教育など、教育支援をおこなっています。また、カンボジアの地雷による障害者など、経済的、社会的に立場の弱い人たちが作る商品を現地のNGOから輸入し、販売することで、自立を支援しています。店舗や倉庫は無料で借りて、お店番などの活動は無償で働くボランティアスタッフが支えています。

1週間に1度、2時間程度で結構です。あなたもボランティアで世界の誰かのために役立ってみませんか？

スヴァイリエン州で職業訓練プロジェクト

足踏みミシンを送り、支援を続けているラチャナ^{*}(バタンバン州)と協力し、セカンドハンドが建設支援した小学校付近の村の女性を対象に職業訓練を始めるため、現在準備中です。

●なぜ、スヴァイリエンで？

昨年のスタディーツアーで、セカンドハンドが建設支援したスヴァイリエン州の小学校周辺の村を訪問しました。池から離れたところに稲田を持つ家庭を訪問しましたが、平均収穫高よりもかなり低い水準の1ha当たり700kgしか収穫できず、家族が食べていくのにも事欠く状態だと聞きました。子どもが6人。父親がシクロ(自転車タクシー)の運転手としてわずかな現金を得ていますが、村には現金収入につながるような働き口はなく、18歳の女の子を筆頭に学校を卒業した子どもたちは家事の手伝いをしているだけだということです。ブノンペンに出ていけば工場の仕事があるけれども、人身売買の噂があり、母親は「貧しいけれども、ブノンペンには娘を出したくない」と涙ながらに話していました。



8人家族が住む家庭を訪問

●人身売買の現状

実際「ブノンペンの工場で働かないか」と若い娘たちを誘っては、売春宿に売るブローカーが存在しており、被害者が後を絶ちません。18歳以下である女性の多くはHIVに感染しており、売春宿から解放されたとしても、売春をしていたことから家族に受け入れてもらえず村に帰れないという問題も抱えています。

●状況を改善するために・・・

このような状況から脱するためには、自分たちの故郷で現金収入が得られる仕事に就く必要があります。しかし、第一次産業しかない村では現金収入につながる職を持つことは容易ではありません。そこで、セカンドハンドでは女性たちに技術を身につけてもらい、村で現金収入が得られる基盤整備を行いたいと考えました。

●プロジェクトの概略

スヴァイリエンで人選後、半年～1年間バタンバン州のラチャナで研修を受けていただきます。

職業訓練施設を建設し、日本で集めた足踏みミシンを送り、設置する予定です。

(この事業は現在JICA小規模パートナー事業に申請中です。)

識字教育に継続支援！

今年もASAC(カンボジアに学校を贈る会=本部千葉県)を通じて行っている識字教育に継続して支援を行うことが決定しました。

前年度と同様、識字教育事業費用のうち、1万ドル(約110万円)の支援を行います。

この事業で、これまでに2千人以上の方が文字の読み書きができるようになりました。微力ではありますが、今後も出来る限りの協力を続けたいと思っています。

カンボジア大使館参事官がセカンドハンドを訪問！

11月21日香川県が主催する地域交流プログラムで来県された、在日本カンボジア大使館参事官ブット・ヘモナ氏をお招きし、スタッフとの座談会を瓦町店で行いました。

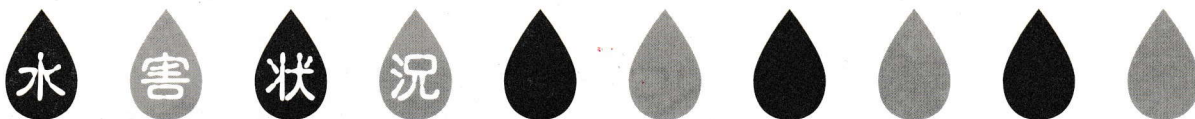
今年のカンボジア大水害について「カンボジアでは約90%が第一次産業に従事しており、今回のような自然災害が起こると大変です」と現状を説明、またカンボジア料理に関してはプラホックという魚料理の話で盛り上がりました。参加したスタッフからの質問にも気さくに答えて下さり、カンボジアを身近に感じる良い機会となりました。「カンボジアへの支援を、教育支援を続けて下さい」とスタッフへの応援メッセージもいただきました。

座談会の後、2カ所の倉庫も視察したブット氏は、カンボジア支援のために、地域の人たちの多大な協力が寄せられていることに感謝、感激されていました。セカンドハンドとカンボジアのつながりを感じた1日でした。



瓦町店の前でボランティアスタッフと記念撮影

☒ いつもセカンドハンド通信ありがとうございます。一人ひとりの力がこんなに大きくなるんだなあと感じます。 高松市 青井さま
→あなたもその一人なのです。ありがとうございます！



今年、カンボジアは100年ぶりと言われる規模の洪水に見舞われました。7月頃から田畑や家屋が浸水しはじめ、9月には160万人以上が被害に遭ったというニュースが流れました。8月のスタディーツアーの際に、浸水した家屋やかなり増水した川を見て「今年の雨期は大丈夫だろうか」と心配していましたが、予想以上に被害は大きく、セカンドハンドが建設支援した小学校も浸水し、周辺の村の田畑はほとんど全滅したそうです。

8月のスタディーツアーで宿泊したスヴァイリエンのホテルも、9月に1階部分が浸水したと聞かされ、ツアー参加メンバーは驚きました。

セカンドハンドでは緊急支援として、店頭の募金箱設置をはじめ、商店街での募金活動など行い支援を呼びかけました。商店街での募金活動には、ツアー参加者はもちろん、高松工芸高校の生徒さんなども協力してくれ、3日間で約14万円を集めることができました。

このお金は、SVAを通じ、緊急食糧援助として米の配布や復興支援に充てられます。12月15日現在、店頭・振込による募金などを合わせて233,539円を送金させていただきました。

水害被災者救援募金は随時受け付けております。まだまだ支援が必要な状況です。ご協力をお願いします。



チアティーチ小学校、建設着工！

10月に着工予定だったチアティーチ小学校は、洪水のためスヴァイリエン州への国道1号線が不通となり、スタッフが現地へ行くのも不可能な状態が続いていました。洪水が引くの待ち、11月に入ってから資材搬送が始められました。

少し予定が遅れたものの、無事、建設着工しました！

完成は2月末か3月はじめ頃の予定です。3月のスタディーツアーの際に開校式が開催される予定です。

心配なのは、水害による衛生状態の悪化と田畑の状況です。昨年、稲作は不作で今年は食料不足と聞かされていましたが、田畑が全滅となれば来年の食糧はどうなるのだろうか…。生徒の栄養状態もさることながら、厳しい経済状況の中、学校に行くことを親が許すだろうかと心配です。

カンボジア・スタディーツアー参加者募集！ チアティーチ小学校の開校式に参列しよう！！



日 程:3月12日～22日(高松発着)

参 加 費:18万円

参加資格:セカンドハンドの活動協力者。もしくは活動に興味があり、今後協力したいと思っている方。年齢制限などはありません。

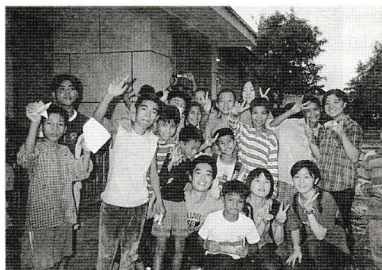
応募方法:「なぜスタディーツアーに参加したいか」を400字以内にまとめ、履歴書と一緒にセカンドハンド本部に郵送、または持参して下さい。

定 員:10名

締め切り:1月31日

*出発までに事前研修を行ない、カンボジアや現地のNGOについて事前学習をしていただきます。

*岐阜県の高校家庭クラブの皆さんがベルマークを集めて寄贈してくれたスポーツ用品等を小学校に持参します。



☒ だれかの手を借りたい人がたくさんいらっしゃいます。そして何かお手伝いができないかと手をこまねいている人もたくさんいると思います。そんな人たちがお互いに気持ちよく助け合える社会に一日も早くなれたらいいですね! 東京都 小池さま
→早くそんな社会になるために、皆様のご協力よろしくお願いします!

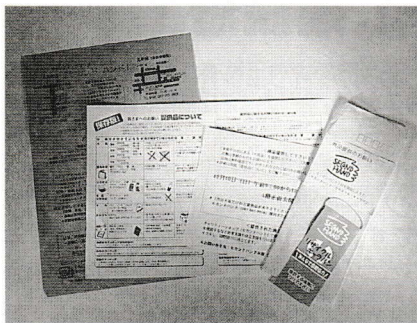
特集 リサイクル



セカンドハンドでは皆様からの提供品を販売し、
っています。日頃、提供品は店頭へ持参または郵送
より多くの方に活動を知って頂き、協力していただ
ご家庭に呼びかけて提供品を集めるキャンペーン「リ
を始めました。今回はこの新しい取り組みについ

1 配るための封筒のセットを作る

どんな提供品を集めているかという説明書、商
品提供のお願いなどをセットにして封筒に入れます。



配るためのセット



2 地域のご家庭に配る

1軒1軒のポストに封筒を投函していきます。投函し
た所は地図の上に印をしておきます。各戸をまわるか
わりに、会社や学校で呼び掛けるといった方法もあります。



地図を見ながら、チームでまわります

3 回収にまわる。

前回印をつけたご家庭を台車
や車でまわります。回収忘れが
ないように、まわったご家庭は再
度地図の上にチェックします。



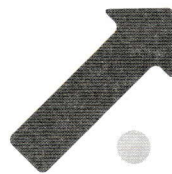
スタッフの声

提供品の袋
つけた時は、
に嬉しくなり

商品を提供



家の前まで来
供しやすい。
することが国
るのですね。



一週間
～10日後



マンションでは玄関でも提供品を受け付けます

リ・キャラバン

その収益金で支援を行
で受け付けていますが、
こうと、昨年から地域の
サイクル・キャラバン」
て紹介します。

を見
本当
です!

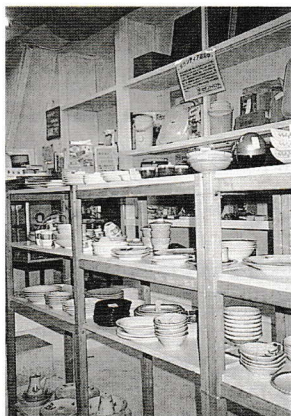
して下さった方は...



てくれるので、提
用な物を活用
察協力につな
番町・中村さん)

6 提供品が 店頭に出る

ずらりと並んだ商品はカンボジア商品を除き、全てが皆様からの提供品です。



4 仕分けをする



持ち帰った提供品の袋を丁寧に開けて、衣類や食器など種類別に置き場に分類します

7 収益金はカンボジアへ!

小学校建設などに充てられます。

5 値付けをする

種類毎に担当スタッフが値付けをします。



ひとつひとつ手作業で値札を付けます



倉庫でも仕分け作業を行っています

キャラバンには多くの人手を必要とします。ここで紹介したどの過程でも参加して頂けます。短時間でもOK!

また各店舗・支部ではお店番やバザーなどのお手伝いをして下さるボランティアを募集しています。まずはお気軽に本部事務局までご連絡下さい。

会社や学校、サークルや地域でのリサイクル・キャラバンも可能です。
詳細は本部までお問い合わせください。

提供品の送り先は

〒760-0029 高松市丸亀町14-5 セカンドハンド Tel&Fax:087-822-3552

E-mail:2nd-hand@eskimo.com <http://www.eskimo.com/~2nd-hand/> (仮)

セカンドハンドが建設したビートルズ小学校





見事なディスプレイ。カラーでないのが残念。
(高松西高2年3組)

セカンドハンドの輪が 大きく広がる文化祭

2000年秋の文化祭シーズン、香川県下の高校で、学生の自主企画・運営によるバザーや募金活動、カンボジア商品の販売、パネル展示といった多彩な活動が繰り広げられました。

「フリーマーケットをしてみたい」「セカンドハンドでボランティアをやっている、学校でもぜひ活動してみたい」「セカンドハンドのことを多くの人に知って欲しい」等、きっかけは様々ですが、「提供品集めやディスプレイ等、

大変だったけれど、お客さんとのコミュニケーションを取るのが楽しかった。やってよかった」という報告をいただいています。秋の文化祭で集められたお金は募金も含めて、なんと305,649円!売上金を届けてくれた皆の顔は、「自分たちでやった」という達成感からか、とても輝いていました。本当にありがとう!

文化祭を通して多くの方がセカンドハンドの事を知り、ボランティアやリサイクルについて考える機会を持つことができたのではないのでしょうか。文化祭に限らず、生徒会やクラスで「何かやりたいけど、どうすれば?」と思ったら、いつでも、どこからでも、気軽に事務局に連絡して下さい。

★2001年7月号では、「文化祭で国際協力!」(仮題)と題した特集で、企画から実行までの具体例を昨年秋の活動紹介と共に詳しくお知らせする予定です。

今年の秋にはもっともっとセカンドハンドの輪が広がりますように。

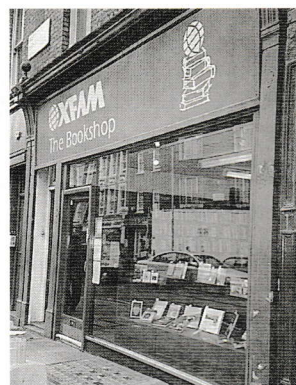
OXFAM研修報告記 (その2)

(財)三菱銀行国際財団・(社)協力隊を育てる会助成事業

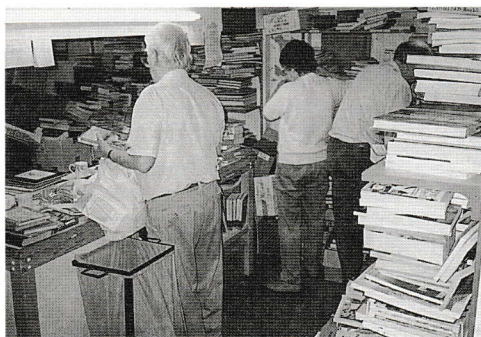
昨年6月、OXFAM本部と在英日本大使館に多大なご協力をいただき、OXFAM研修に行ってきました。22号に引き続き、現地の事情を報告します。

イギリスにはOXFAMのような途上国支援を目的にしたチャリティーショップ以外にも、高齢者の支援を目的にしたもの、病気の動物の支援を目的にしたものなど、様々なタイプのチャリティーショップがあります。1つの町のメインストリートにチャリティーショップがいくつもあることも珍しくありません。もと外交官で現在はリンクスジャパンというNGOをしておられるフィリダ・パーヴィスさんは「イギリスの一般的な家庭では、1年の最初に今年の予算を考えると、いくらかチャリティーに使うかということも考える。そしてそのチャリティーに使うお金をどの団体に使うかを考える」とおっしゃっていました。自分の興味のある団体1カ所に、という人もあれば、いくつかの団体に少しづつ、という人もいたりとか。チャリティーが広く根付いている社会だと感じました。

チャリティーショップが共存しているとはいえ、全国に3000店以上もあれば、競争も起きます。価格競争やボランティア獲得競争、最近では新品の衣類を安く売る量販店の影響も受け、支援のためのお金を作るのもいろいろ苦労がある様でした。OXFAMが他のチャリティーショップとの差別化を図るために考えたことの1つが「専門店を作ること」。前号で紹介したのはOXFAMのいわゆる「普通のタイプのお店」だったのですが、OXFAMにはそれ以外にも家具の専門店、本の専門店、フェアトレードに特化したお店など、様々なタイプのお店に取り組んでいます。今回の訪問では、ロンドンから電車で約40分のヘンリー・オ・テムズにある本の専門店でも1日滞在させて頂きました。小さな店内には、天井に届きそうな背の高い本棚がずらりと並び、きれ



OXFAM本の専門店(MARYLEBONE)



地下のバックルームできばきと作業をするスタッフの方々

いにジャンル別に分けられていました。店舗のマネージャーはリチャード・コックスさん。もと教員で、定年退職後、OXFAMで働いているそうです。本は普通のお店では置けるスペースも少なく、あまり売れませんが、このような専門店ではお客様の選択の幅も広く、売上は好調とか。地下のバックルームでは、数名のスタッフが本の仕分けや値付けに追われていました。ボランティアスタッフもやはり本好きの方が多いそうです。

夕刻ロンドンに戻り、片手にスーツケース、片手に大きな紙袋姿の私が地下鉄の階段を上ろうとすると、隣を歩いていた方が当たり前のようにスーツケースの下端を持ち上げて下さいました。2週間の滞在中、こんな場面やベビーカーを運ぶのを手伝っている光景もよく見かけました。隣の人に自然に手が差し伸べられる……。こんな小さな出来事からも、チャリティーの根付いている社会の偉大さを感じました。

(事務局・深田真理子)

☒ 福岡市にお店ができたと思って、ぜひ一度行ってみたいと思っています。 福岡県 末吉さま
→福岡店スタッフ一同、お待ちしております!

◆◆各店・支部便り◆◆

今年も明るく、楽しく活動します！
一緒に活動しましょう！！

丸亀町店

●バザー情報

(いずれも丸亀町レッツ)

・1月5日(金)～8日(祝)

・2月16日(金)

～18日(日)

・4月6日(金)～8日(日)

今年も商品盛りだくさんです。ぜひ見に来てくださいね。

バザースタッフ、前日の搬入・最終日の撤収ボランティアも募集しています。

●お店番・倉庫作業スタッフも常時募集しています。

川口支部

●大場久美子さんがボランティア・スタッフ!?

3年ほど前から商品提供などでご協力頂いていたタレントの大場久美子さんですが、川口支部の活動をニュースレターで知り、川口市出身ということもあって活動PRに協力して下さっています。フリーマーケットにも参加して下さい、川口のスタッフはビックリ!!ちょっぴり緊張しましたが、とても気さくな方で一緒に活動できて嬉しい、と大喜びです。大場さんも「スタッフの皆さんにお会いできて楽しかった。これからもスケジュールが合えば参加します」とおっしゃっています。

大場久美子さんの公式ホームページ(セカンドハンドが紹介されています)

<http://www.msi-mail.com/kumiki/index.html>

●出店情報

2001年1月8日(祝)

川口自動車学校バイクコース(グリーンシティジャスコ川口店裏)

●スタッフ募集中!

大場久美子さんと川口支部スタッフ



福岡店

福岡店スタッフ作の「ゲビンデ」。素敵でしょ!?



●福岡店ではスタッフで手芸品を作り、販売しています。

ドイツやオーストリアの伝統的手芸で「ゲビンデ」と呼ばれるものです。予約が殺到するほどの人気商品です。現在、「ゲビンデ」を作るためのリボンや針金が不足しています。

ご家庭に眠っているリボンや手芸用品はありませんか?

必要な物:手芸用リボン(細め)、デザインワイヤー、ラフィア、オーナメント、小さめの木の実、スパイス(実のままのもの)、パール、小さめのバラの造花など

お問い合わせ先:

セカンドハンド福岡店または本部まで

釧路支部

●フリーマーケットに初参加しました!

一緒に活動してくれる仲間を募集しています。

岡山支部

●店舗を探しています。

店舗情報、ボランティア参加などご連絡ください。

大阪支部

●昨年の夏にカンボジアスタディツアーに参加して、ますますセカンドハンドの活動もパワーアップ!

(スタッフも1名増えました。)

今年もさらに皆さんに広く知ってもらうために、色んなフリマで出店したいと思っておりますので応援お願いします。

●スタッフ募集してます。

気軽にお電話orメールください。お待ちしております。

●出店情報

3月18日(日) 服部緑地公園

フリーマーケット

4月上旬 万博公園お祭り広場

フリーマーケット

瓦町店

●2000年12月末で閉店しました。

☑ 小さな力が大きな力になっていることに感動します。岡山県 畑さま
→小さな力ひとつひとつがなければ大きな力になり得ません。これからもよろしくお願いします!

Happy New Century

初売り チャリティバザー

日時: 2001年1/5(金)
~1/8(月)
午前10時~午後6時
(8日は5時まで)
場所: 丸亀町レッツ
(高松市丸亀町商店街)
当日お店番、また前日の
搬入・準備のボランティア
も募集しています。

レッツが ぜんぶバザー会場に なります!

2月・4月チャリティバザーご案内
日時: 2/16(金)~2/18(日)
: 4/ 6(金)~4/ 8(日)
午前10時~午後6時
(最終日は5時まで)
場所: 丸亀町レッツ
(高松市丸亀町商店街)
当日お店番、また前日の搬入・
準備のボランティアも
募集しています。

カンボジア・ スタディーツアー 参加者募集!

日程: 3月12日(月)
~3/22(木)
詳しくは
P3参照

ボランティア 国際年 オープニング イベント

1/28(日) 田町商店
街付近でバザーに
出店します。

寄付・募金の お願い

いつでも受付けています。
ご協力お願いします。

振込先
●百十四銀行田町支店
普通口座 0765402
セカンド本部 新田恭子
●郵便振替口座番号
01620-6-60029
NPO法人セカンド本部
お振込の際、本部にご一報
いただければ幸いです。

ボランティア 募集

お店番、ディスプレイ、
倉庫作業、事務などあ
らゆる作業があります。
あなたの時間、力を誰
かの為に活かして
ください。

衣料提供の 受付

冬物...2月15日
(木)まで
春物...2月15日
~5月15日(火)
ご協力
をお願いします。

本部事務局 専任スタッフ募集!

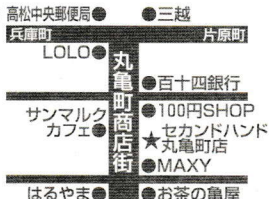
新プロジェクト開始に伴
い、事務局の運営に携わる
専任スタッフを募集しています。

ショップマネージャー候補募集
香川県の高松から西部を担当す
るマネージャーを募集します。

●条件など詳細は本部、
または新田
090-8971-5000に
お問い合わせ
ください。

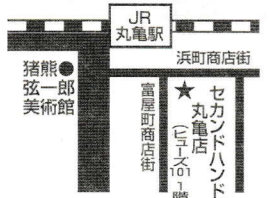
丸亀町店

■セカンドハンド丸亀町店
■セカンドハンド本部
〒760-0029
高松市丸亀町14-5
TEL: 087-822-3552
営業時間: 10:00~19:00



丸亀店

■セカンドハンド丸亀店
〒763-0022
丸亀市浜町10-1
ヒューズ101ビル1F
営業時間: 10:00~19:00
定休日: 水曜日



福岡店

■セカンドハンド福岡店
〒810-0035
福岡市中央区梅光園1-2-7
高橋ビル2F
TEL: 092-761-6307
(E-mail) r-kimura@highway.ne.jp



支 部

■セカンドハンド岡山支部

岸 090-7371-5777
小村 090-2291-0248

■セカンドハンド川口支部

早船 090-8331-4503
(E-mail) hayafune-n@mte.biglobe.ne.jp
(Homepage) http://www.5a.biglobe.ne.jp/~hayafune/

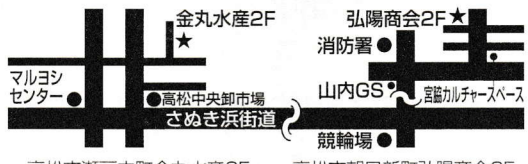
■セカンドハンド大阪支部

徳 070-5680-0109
(E-mail) tokuyo@d1.dion.ne.jp

■セカンドハンド釧路支部

大波 090-7147-9879

倉 庫



※商品を郵送する場合には丸亀町店にお願いします

☆このニュースレターは3ヶ月に一度5000部発行しています。
封筒作り、発送作業等をボランティアで行い、約3500部を全国
の支援者へ無料で発送しています。購読ご希望の方は、ハガキ、FAX、
メールなどでお申し込み下さい。

「振替票」同封についてのご説明

前回からニュースレターに、郵便振込のための「振替票」を同封させていただいております。突然入っていたので、「なぜ?」と思われたかたもいらっしゃるでしょう。「強制されているようで、イヤな感じがした」「一言、説明が欲しかった」という2件のメールの他、口座番号を金額と間違われて「6万円も払わなくてはいけないのか」という問合せもありました。ご説明したところ、快諾して下さいましたが、やはりこのような別紙でも一言説明を加えるべきだったと反省しております。説明不足だったことを心からお詫びいたします。



昨年秋、カンボジアで水害が発生し、店頭や街頭で募金活動を行いました。この募金を通して、「寄付の力」を感じたと同時に、今さらながら「活動に参加するひとつの方法」(特に御遠方の方々にとって)だということに気付きました。

郵便振替は手数料を受け取り側が負担するという振込む人に利用しやすい制度ですので、導入に関心を持ちました。

郵便振替用の口座を開くことができたのが遅く、ニュースレターに掲載できず、「ご理解いただけるだろうか?」と心配しながら同封いたしました。しかしながら、本当にたくさんの方々から、温かいメッセージと共に御寄付いただき、改めて「こんなにたくさんの方々に支えられているんだ」と心強くも嬉しくも感じました。

正直、こんなにたくさんの方々から振込みがあると思っていませんでしたので、驚きました。また添えられたメッセージには、どれほど胸を熱くさせられたことやら...

今後時々、特に緊急支援が必要な場合に振替票を同封いたしますが、決して強制ではありません。この「セカンドハンド通信」も活動を知っていただくために、有料ではなく無料で皆様にお届けしております。カンパは大歓迎ですが、通信費としていただく予定はありません。

もし、宝くじがあたったとか、今日はいいいことあったから幸せな気分をおすそわけしたいという時など、余裕ができた時、寄付をしたいと思ったら、この振替票をご利用ください。金額もあなたの可能な範囲で結構です。

セカンドハンドのモットーと一緒にです。小さくても集まれば大きな力になります。

長くなりましたが、趣旨をご理解いただければ幸いです。

セカンドハンド代表 新田恭子

お願い

セカンドハンド通信20号(00.4.17発行)の6ページでご説明したとおり、セカンドハンドは活動拠点を整備するために法人化いたしました。

この度も、また本部事務所の移転を余儀なくされ、一刻も早い拠点整備の必要性を痛感したところです。よりよい援助を行っていくためにも、やはり本部となる場所、いざという時のための自前の倉庫は必要です。現在、小規模ながら倉庫兼事務所となる物件に巡り合い、購入に向けて準備を始めています。

ただ、物件を購入するためにはかなりの資金が必要となってきます。以前から緊急事態に備えた貯金はしておりますが、まだ全く足りていないのが現状です。そこで、一刻も早く拠点整備を行うために、寄付を募りたいと思います。いくらからでも結構です。もし、ご理解いただけるようであれば、振替用紙の「指定なし」に印を入れてご入金ください。

この件については次号で詳しくご報告できることと思います。

ご協力よろしくお願いいたします。

SPECIAL THANKS

(敬称略)

<無料での店舗・倉庫提供>=ビーバーホームズ(株)・吉原(高松・瓦町店)、GINCHO・
榎村(高松・丸亀町店)、高橋(福岡店)、弘陽商会(倉庫)、金丸水産・中村(倉庫)

<出店協力>=高松中央高校、大川東高校、高松市音楽協会、ストロベリーハウス、田町商店街、
(有)テイスティーズ、家庭菓子ハンナ、高松市・市民のねがい推進協議会、高松競輪場、
高松簡易保険事務センター、大阪信愛女学院幼稚園教育会

<什器提供、場所提供などの協力>=マニユライフセンチュリー生命保険(株)

<発送作業協力>=津田中学校、三木中学校、龍雲中学校、引田中学校他たくさんの皆さん

<リサイクル・キャラバン協力>=藤塚中央ハイツ、労住協第23ビル自治会、イトーピア高松、
津田中学校の皆さん、

<寄付>=

埼玉/廣田友子、
東京/福井雄介、大橋正明、山崎文彦、熊王真夫雪江、金井桑根岸覆、
神奈川/金子房吉、
岐阜/岐阜高校家庭クラブ委員会、
三重/頼富豪、
京都/宮田学、
大阪/浅尾せつこ、深田信之、兼田瑛子、
奈良/瀬崎滋雄、笑福亭小つる、玉置麗子、
鳥取/岸本竜太、
岡山/太田恵子、西江ユキコ、成田美和子、榎原民子、畑陽子、
広島/上田保、
香川/小阪淳子、対馬恭三、安原智江、浜谷紀実子、河合悦、渡辺さと子、弓本久子、青井恵子、斉藤郁、
亀野忠郎、宮崎国子、今川陽子、佐藤忠義、大橋綾子、三谷範至、藤沢佳代、紅谷奈津江、
谷口美弥子、國井治、高木ひろゑ、笠井時雄、奥田恭子、大西徳子、長尾武久、佐伯芳子、
鈴木一史・麻由子、清水健一、堀口容子、小林義晴、田川順大、田中千代、入江治子、吉川正美、
直島町婦人会・西岡幸子、四宮テツ子、袋田芳子、森映子、高松西高校2年3組、
高松中央高校生徒会、大川東高校、龍雲中学校、ストロベリーハウス、高松市音楽協会、木村、
凡喰旺、杉村博道、西岡伸二、村上、寺澤君子、内海裕子、増田成宣、黒田好子、
高松工芸高校インターアクト部、JET、香川日仏協会、香川ミシン(株)
福岡/(有)ドミナ・佐藤正樹、(有)ショーマンシップ、末吉美江

<その他>=久保宗孝、Reon、明石宏喜、岡田和也、篠原夏樹、(株)ライフ総合舞台、玉木水象堂、
Go Field、(株)NTTドコモ四国、VOICE、高松臨港倉庫(株)、佐伯クレーン(有)、
(株)アドブランター川添、(株)イシハラ、デザイン工業(株)、甲斐、荻原、(株)松本光春商店、
ブティック「Fan et Fan」堀、四国リコー(株)、佐川急便、錦郵便局、アイニチ(株)

*お手伝いいただいたスタッフの皆様、商品を提供して下さった支援者の皆様、いつもありがとう
ございます。この場をお借りして御礼申し上げます。また、匿名希望で御寄付いただきました皆様
にも心から御礼申し上げます。